

水道の水はどこから来るのか

学習テーマ

身近な生活から、社会のしくみを考えよう

読む前に

朝起きてから、学校へ行くまでに、水を使う場面を思い出してみよう。

- ・手を洗う・顔を洗う・歯をみがく
- ・トイレを使う・水を飲む

毎日使っている水は、どこから来て、どこへ行くのでしょうか。

私たちは、毎日いろいろな場面で水を使っています。朝、顔を洗うとき、料理をするとき、学校で手を洗うとき、蛇口をひねると水が出てきます。水が出ることは、当たり前のように感じますが、その水は、急に家や学校に現れるわけではありません。

水道の水は、川やダムなどの水をもとにしています。雨が山に降ると、水は地面にしみこんだり、川へ流れたりします。川の水は、ダムにためられることもあります。ダムは、水をためておく大きな施設です。雨が少ない時期でも水を使えるようにしたり、大雨のときに川の水が一気に増えすぎないようにしたりする役割があります。

しかし、川やダムの水は、そのまま飲める水ではありません。土や小さなゴミが混じっていることもありますし、目に見えないよごれが入っていることもあります。そこで、水は浄水場へ送られます。浄水場では、水の中のよごれを取り除き、安心して使える水にします。

水をきれいにするためには、いくつもの作業があります。まず、水の中のごみやよごれを集めて、下に沈みやすくします。次に、水を細かい砂や石の層に通して、さらに小さなよごれを取り除きます。最後に、消毒をして、安全に使える水にします。このようにして、私たちが飲んだり料理に使ったりできる水が作られます。

きれいになった水は、水道管を通って、家や学校、病院、店、工場などに送られます。水道管は、地面の下を通っています。私たちには見えませんが、町の中にはたくさんの水道管があります。水道管が壊れると、水が出なくなったり、道路に水があふれたりすることがあります。そのため、水道管を点検したり、古くなった管を取りかえたりする人たちがいます。

水道は、ただ水を届けるだけのしくみではありません。病院では、手を洗ったり、道具を清潔にしたりするために水が必要です。学校では、給食を作るときや、トイレ、そうじ、手洗いなどに水を使います。工場でも、ものを作ったり機械を冷やしたりするために水が使われています。水道が止まると、私たちの生活だけでなく、町全体の活動にも大きな影響が出ます。

では、使ったあとの水はどうなるのでしょうか。台所やお風呂、トイレなどで使われた水は、そのまま自然に帰るわけではありません。下水道を通じて、下水処理場へ送られます。下水処理場で

は、水の中のものを取り除き、川や海に戻してもよい水にします。もし、よごれた水をそのまま川や海に流してしまうと、生き物や自然環境に悪い影響を与えてしまいます。

このように、水は、自然の中をめぐりながら、人々の仕事によって私たちのところへ届き、使われたあとも処理されて自然へ戻されます。水道の水は、自然と社会の両方に支えられているのです。私たちは、水を使う側の人間です。だからこそ、使いたいだけ使うのではなく、水がどこから来て、どこへ戻るのかを考えることが大切です。たとえば、歯をみがくときに水を出しっぱなしにしない、油や食べ残しを流しに流しすぎない、必要な分だけ水を使うなど、一人ひとりにできることがあります。

水道の水について知ることは、社会のしくみを知ることでもあります。そして、自分もそのしくみの中にいる一人だと気づくことにつながります。毎日の生活の中で水を大切に使うことは、自然を守ることや、町のくらしを支えることにもつながっているのです。

問題

1. 水道の水は、どこから来ますか。二文以内で説明しましょう。

2. 浄水場では、何のために水をきれいにしていますか。二文以内で説明しましょう。

3. 使ったあとの水は、どこへ行きますか。二文以内で説明しましょう。

アクティビティ 「要約と説明」

本文の内容を、小学校6年生にも分かるように説明してみましょう。
むずかしい言葉は、やさしい言葉に言いかえて書きます。

テーマ：水道の水は、どこから来て、どこへ行くのか

書くときに入れること

- ・水は川やダムから来ること
- ・浄水場できれいにされること
- ・水道管を通って家や学校に届くこと
- ・使った水は下水処理場できれいにされること
- ・水を大切に使うこと

四から六文程度で書きましよう。

書き出しの例..

水道の水は、川やダムから来ます。

その水は、

きれいになった水は、

使ったあとの水は、

だから、わたしたちは

[A1-A4] よんでみよう 保護者の方へ / For Parents

この教材で育てる力

A4 では、身近な社会のしくみについて書かれた文章を読み、内容の流れを正しく理解する力を育てていきます。文章を読むときに、本文の中から必要な情報を見つけ、順序や関係を整理しながら読む力を身につけていく時期です。

In A4, students read texts about familiar social systems and develop the ability to understand the flow of information accurately. They learn to find necessary information in the text and organize sequence and relationships while reading.

本文の内容を理解するだけでなく、社会の中での自分の立ち位置や、社会のあり方について考え、自分の意見を持つことも大切にしています。読んだ内容をもとに文章を書くことで、理解をさらに深めていきます。

Students not only understand the content of the text, but also think about their own position within society and how society works. By writing about what they have read, they deepen their final understanding.

授業の進め方

授業では、本文を読む前に、日常生活の中で水を使う場面を思い出し、内容をイメージしやすくします。本文を読むときには、何がどの順番で起きているのか、どの情報が大切なのかを確認しながら、内容を整理していきます。

Before reading, students think about situations in daily life where they use water, which helps them imagine the content more easily. While reading, they organize their understanding by checking the order of events and identifying important information.

読んだあとは、本文の内容を整理しながら設問に答えます。限られた時間の中で考えをまとめて書く練習を行い、書ききれなかった部分は宿題として取り組みます。この積み重ねを通して、読む力・考える力・書く力を少しずつ伸ばしていきます。

After reading, students answer questions while organizing the content of the text. They practice writing their thoughts within a limited amount of time, and any unfinished work may be completed as homework. Through repeated practice, they gradually develop their reading, thinking, and writing skills.

宿題について

宿題では、漢字や語彙、自然な言い回しの練習に加えて、本文の要約や自分の意見を書く練習を行います。読んだ内容をそのまま写すのではなく、自分の言葉で整理し、理由を添えて書く力を育てていきます。

For homework, students practice kanji, vocabulary, and natural expressions, as well as summarizing the text and writing their own opinions. Rather than copying the text, they learn to organize what they have read in their own words and write with supporting reasons.

また、一般的なテーマについて自分の立場を示したり、理由をもとに意見を書く課題にも取り組みます。読解力だけでなく、論理的に考え、筋道立てて説明する力を育てることを目的としています。

Students may also work on assignments in which they take a position on general topics and write opinions based on reasons. The purpose is to develop not only reading comprehension, but also logical thinking and the ability to explain ideas in a clear, organized way.

こうした力は、中学校以降の国語、記述問題、作文、小論文にもつながります。A4 では、将来の学習で大きな強みとなる語彙力・表現力・記述力を少しずつ育てていきます。

These skills connect to junior high school Japanese, written-response questions, compositions, and essays. In A4, students gradually build vocabulary, expression, and writing skills that will become a strong advantage in future learning.

宿題の内容は、クラス全体のレベル感と、それぞれの生徒の必要に合わせて調整します。毎日 10 分ずつ取り組める量を基本にし、ご希望に応じて増やすことも可能です。

Homework is adjusted based on the overall class level and each student's individual needs. The amount is designed so students can work on it for about 10 minutes each day, and it can be increased upon request.

Skills Developed

・社会のしくみについて書かれた文章を読む力

Reading texts about social systems

・本文から必要な情報を正しく見つける力

Finding necessary information accurately

・流れや順序、原因と結果を整理する力

Organizing flow, sequence, cause, and effect

・読んだ内容を短くまとめる力

Summarizing what they read clearly

・社会と自分の生活のつながりを考える力

Thinking about the connection between society and daily life

・自分の立場や意見を持つ力

Forming one's own position and opinion

・理由をもとに論理的に説明する力

Explaining ideas logically with reasons

・自分の言葉で文章を書く力

Writing in one's own words

・中学校以降につながる語彙力・表現力・記述力

Building vocabulary, expression, and writing skills for junior high school and beyond